Press Release

RYOYO

2018 年 7 月 9 日

各　位

菱洋エレクトロ株式会社

Deep Learning 外観検査開発キット「gLupe™ 開発キット」の販売を開始

少量のデータによる学習から不良品を検出し、製造ラインの業務効率化を支援

菱洋エレクトロ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村守孝）は、株式会社システム計画研究所／ＩＳＰ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：門脇均、以下ＩＳＰ）が開発した製造業向け Deep Learning 外観検査開発キット「gLupe™（ジー・ルーペ）*開発キット」の販売パートナーとして、同ソリューションの提供を開始したことを発表いたします。　*商標出願中

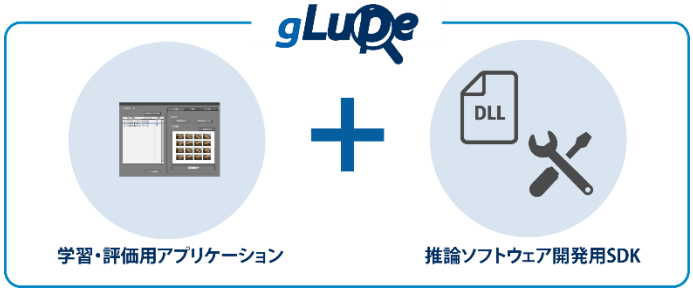
【Deep Learning 外観検査開発キット「gLupe™」の概要】

Deep Learning を応用した「gLupe™」は、ＩＳＰ独自の技術を用い、少量の正常データで学習して不良品を検出できる外観検査ソフトウェアです。従来の手法では、不良品を検出するために「正常データ」だけでなく「異常データ」を大量に収集し、学習する必要がありました。それに対して「gLupe™」は、数枚のデータから正常状態の特徴を学ぶため、大量の異常データの収集・学習が不要であり、製造ラインへの導入コストを最小限に抑え、検査精度の向上を実現します。

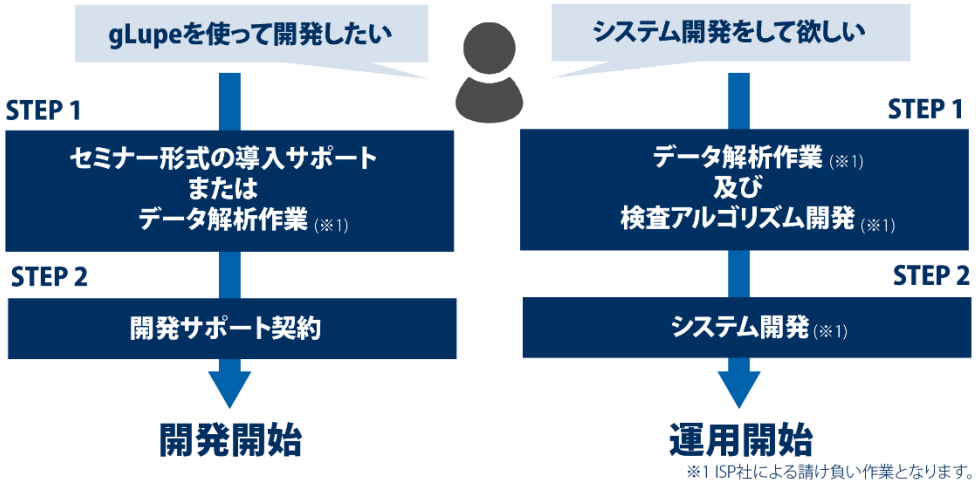
【gLupe™ 開発キットの構成】

「gLupe™ 開発キット」は、学習・評価を手軽に行うことができる「学習・評価用アプリケーション」と、学習結果を用いたソフトウェア開発のための「推論ソフトウェア開発用 SDK」で構成されています。学習・評価用アプリケーションで効率的に学習・評価作業を行い、推論ソフトウェア開発用 SDK で、導入企業様の運用に合わせた自由なシステム開発を行うことが可能です。Deep Learning を用いた外観検査自動化システムの実現を強力に支援する開発キットです。

－製品形態－



－導入手順－



【販売パートナーに至った背景と今後の取り組みについて】

菱洋エレクトロは現場に根ざした製品・ソリューションの提供を目指しています。主に製造業の企業様を対象に「gLupe™ 開発キット」の販売を通じて、現場の業務効率化を広く支援していきたい考えです。

ＩＳＰは同製品の導入企業に対し、目的・用途に合わせて開発をスムーズに行うための導入・開発サポートの提供や、データ解析・システムの受託開発に対応します。

菱洋エレクトロは「gLupe™ 開発キット」の販売パートナーとして、エレクトロニクス商社の豊富な販路を生かし、製造業を中心とした企業様へ同ソリューションを提供してまいります。簡易かつ各企業のニーズに合わせて導入できる開発キットの提供を通じて、より多くの製造業の業務効率改善に貢献することを目指します。

必要システム構成

- OS：Windows 10 64-bit 日本語版
- CPU：Intel Core i5 以上
- GPU：CUDA 対応 NVIDIA 製 GPU　メモリ 2GB 以上　Maxwell アーキテクチャ以降

関連リンク

gLupe 製品ページ　https://glupe.jp

【菱洋エレクトロ株式会社について】

半導体/デバイス事業と ICT/ソリューション事業を手掛けるエレクトロニクス商社として、両事業を展開する強みを生かした IoT をキーワードにしたビジネスに注力しています。半導体・デバイス、ネットワーク、クラウドまたはオンプレミスサーバー、運用・保守までトータルにサポートできるサービスを構築し、幅広い産業分野のお客様に対してビジネス変革をサポートしています。

【製品に関するお問い合わせ先】

菱洋エレクトロ株式会社
ＩＣＴ第二事業本部
ＩＣＴ第三ビジネスユニット
TEL：03-3546-5035
E-mail：glupe@ryoyo.co.jp

【リリースに関するお問い合わせ先】

菱洋エレクトロ株式会社
営業戦略本部
マーケティング・コミュニケーション推進部
TEL：03-3546-6331
E-Mail: pr@ryoyo.co.jp